

NEWS RELEASE



大阪市立住まいのミュージアム
学校法人常翔学園 大阪くらしの今昔館 

2018年7月13日配信 <<配信枚数 2枚>>

特別展「大大阪モダニズム –片岡 安の仕事と都市の文化–」

「OPセレモニー」と「メディア対象内覧会」を開催

池田遙邨、小出櫓重の絵画、当時の建築資料など、200点以上を展示

学校法人常翔学園（理事長：久禮哲郎）常翔歴史館は、大阪くらしの今昔館と共催し大阪市中央公会堂開館100周年記念特別展「大大阪モダニズム–片岡 安の仕事と都市の文化–」を7月21日～9月2日、開催します。

片岡 安（1876年～1946年）は、本学園初代校長・理事長で「大大阪時代」の幕開けを告げるこの名建築の実施設計を手掛け、大阪の都市計画を指導しました。本特別展では片岡 安が活躍した時代の建築や都市美を描いた絵画などを紹介し、「大大阪モダニズム」とも呼べるこの時代の美術・文化を再評価します。

つきましては、下記のとおりメディア対象内覧会などの開催概要をお届けしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

.....【開催概要】.....

1. 日 時 2018年7月21日（土）9：30～10：00（10時から一般入場）

2. 会 場 大阪市立住まいのミュージアム(大阪くらしの今昔館)
8階企画展示室(大阪市北区天神橋6-4-20 住まい情報センタービル)

3. スケジュール 【オープニングセレモニー】

9：30～ 開会の辞、主催者挨拶、来賓紹介

9：35～ テープカット

常翔学園理事長 久禮 哲郎、日本建築協会会長 設楽 貞樹、大阪市住まい公社理事長 國松 弘一

【メディア対象内覧会】

9：40～ 解説：谷 直樹 大阪くらしの今昔館館長ほか

大大阪時代の絵画・建築・デザイン等の200点以上を展示。

片岡 安の業績、日本画家・池田遙邨の「雨の大阪」や洋画家・小出櫓重の「市街風景（街景）」といった絵画のほか、当時を代表する建築家達による大阪市中央公会堂の設計コンペ案など、展示の見どころを解説します。

■内容に関するお問い合わせ先

学校法人常翔学園 社会連携機構事業担当（担当：山田） TEL：06-6954-4789

■本件発信部署・取材のお申し込み先

学校法人常翔学園 広報室（担当：牧、上田） TEL：06-6954-4026

■当日のお問い合わせ先

大阪くらしの今昔館 事務所 TEL：06-6242-1166（直通）



《片岡 安肖像画》
日本建築協会蔵



「大阪市公会堂新築設計図 透視図」(岡田信一郎案)
大阪市蔵 ※前期のみ展示 (7/21~8/13)



「だいまる」個人蔵



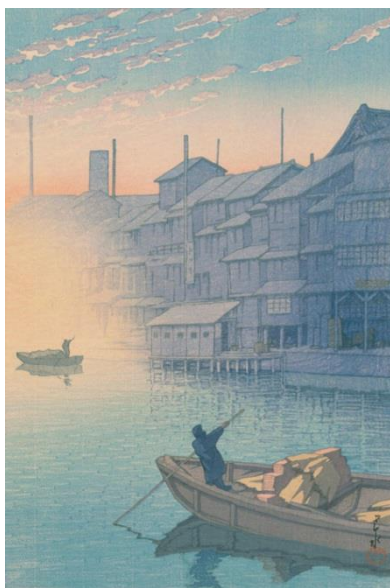
池田遙邨《雨の大阪》京都市美術館蔵



「大阪の三越」個人蔵



小出檜重《市街風景(街景)》個人蔵



川瀬巴水《大阪道頓堀の朝》
大阪新美術館建設準備室蔵



《地下鉄開通記念
メリーゴーラウンド》
個人蔵

大阪朝日新聞社
建築模型
朝日新聞社蔵

